

共に勝つ！！

～困っていたら手を差し伸べよう～

2002年ソルトレイクシティオリンピックでの出来事です。

フィギュアスケートアメリカ代表のサーシャ・コーエン選手は競技の直前になって競技用のタイツを忘れたことに気がついたそうです。

新しく手配する時間も無く、他の選手に予備のタイツを貸してほしいと頼んでも断られてしまい、困り果てたコーエン選手のもとに一人の選手がきて、しかもわざわざ自分のタイツを脱ぎ、彼女に渡しました。

競技の結果、コーエン選手は見事4位。タイツを貸した選手は5位。

この選手はタイツを貸していなかったら順位がひとつ上がっていたんです。

その選手とは、日本代表の村主章枝選手だったそうです。



相手がライバルであろうが

困っていたら手を差し伸べる。



相手を負かすのではなく、**共に勝つ精神**が大切なんですね！